

# 北の志づめ

第220号

令和5年1月



第6回北海道神宮フォトコンテスト入賞作品(霜田知也)

開拓の群像 開拓判官を支え続けた 十文字龍助 合田 一道氏

円山地域の生物 2種類いるのは珍しい 円山周辺のリスたち 北海道博物館  
学芸員 表 溪太氏

氏子の神まつり 家庭の神棚まつり

<http://www.hokkaidojingu.or.jp/>



えと鈴(卯)

# 宮司挨拶



宮司 間島 誉史秀

皇紀二、六八三年、令和五年癸卯の新玉の年を迎えるにあたり、ご皇室の弥栄とわが国の安泰、ご崇敬の皆様のご平安を心よりお祈り申し上げます。

昨年は、一日も早いコロナウイルス感染症の鎮静化をひたすら願っておりましたが、感染者数は増減を繰り返し、過去最多の感染者数を記録する等感染症に翻弄された一年でありました。しかし、一方で政府の規制緩和も進み、一昨年には中止、延期の文字が多くみられた様々な行事、催事も、感染症への対策をとりながら開催されるようになり、当宮に於きましても、大神様のご加護と、年番第九東北祭典区の皆様のご熱意と各祭典区、さらには崇敬者各位の格別のご高配により、コロナ下にも拘わりませず、規模は縮小せざるを得ませんでした。例祭に於ける神輿渡御が三年ぶりに斎行できましたことは、まことに感激の至りでございました。本年は、第十六桑園祭典区に年番をご奉仕頂きますが、本年につきましても、神輿渡御が盛大に賑々しく斎行することができまますよう、皆様とともにお祈り申し上げます。

さて、感染症の脅威のみならず、昨年二月のロシアによるウクライナ侵攻以来、内外ともに、我が国を取り巻く環境は混迷を極め、社会、経済の情勢ともに、先行きの見えない不安な状況が続いております。

ちはやふる神のまもりによりてこそ

わが葦原のくにはやすけれ

当宮の御祭神である明治天皇様の御製であります。私どもが、昨今の不安に満ちた社会状況の中にあっても、恙なく日々の生活を営むことができますのは、御製にありますように、偏に大神様の尊いご加護によることに他なりません。向後とも、大神様の広大無辺なご加護に日々感謝申し上げます。清き明き直き真心を旨として、新しき年を過ごして参りたいと存じます。

本年の干支は卯年であり、飛躍向上の年と言われております。本年こそは、感染症も終息を迎え、世界に平和が戻り、我が国はもとより、全世界が平穏な希望に満ちた飛躍の年となりますよう皆様とともに祈念致したいと存じます。

本年も当宮は、祭祀の厳修に努め、道民の守り神、心の拠り所としてご崇敬の皆様をお迎えすべく、全力を尽くして参りますので、ご崇敬の皆様のごさらなるご高配を賜りますようお願い申し上げます。

大神様のご加護のもと、本年が皆様にとりまして、幸多き佳き年となりますようご祈念申し上げます。年頭のご挨拶いたします。

## 正月期間のご参拝等に関するお知らせ

昨年引き続き本年も新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、例年の正月期間と異なる対応をさせていただきます。ご確認の上、ご来社くださいますようお願い申し上げます。

尚、状況により内容が変更となる場合がございます。予めご了承ください。

### ご参拝全般について

■三が日は特に混雑が予想されます。三が日に拘らず一月中を目安にご参拝ください。

■状況により神門内の入場人数を制限させていただきます。

■神酒拝戴を中止いたします。

■手水舎は十二月三十一日閉門後～一月十五日の期間閉鎖いたします。

■御朱印帳への書き入れは十二月二十六日～一月十日の期間行いません。事前に朱印を押ししてある紙での授与にて対応させていただきます。

■駐車料金は十二月三十一日の閉門後～一月七日の期間、整理料として一台につき五百円承ります。  
(二時間まで。以降一時間ごとに五百円)

### 授与品の授与について

■神札、お守り等の授与品発送を承ります。

<http://www.hokkaidojingu.or.jp/jyuyohin/>



■えと鈴、よりそい土鈴、一刀彫、すかし彫りを除く正月授与品(破魔矢、鏑矢、熊手、絵馬など)を十二月一日午後より社頭にて授与いたします。

※えと鈴、よりそい土鈴、一刀彫、すかし彫りは元旦以降の授与となります

### ご祈祷について

■通信祈祷(ご来社いただく神職が代理にて行うご祈祷)を承ります。

<http://www.hokkaidojingu.or.jp/tsushin/>



■会社団体のご祈祷は一組につき十名までとさせていただきます。(一月中)  
■元旦～一月十五日の期間、車祓のご祈祷は当日中にお受けいただけますが、車輜のお祓いは一月十六日以降となります。ご祈祷の領収書をお持ちいただければ、車輜のお祓いをお受けいただくことができ、その際別途初穂料はいただきません。

※一月十六日以降に車祓のご祈祷をお受けの方に つきましては、通常通り当日に車輜のお祓いをお受けいただくことができます。

■ご祈祷にてご拝礼をいただく際、神職が皆様を代表して玉串を奉ります。皆様におかれましては神職に合わせてご拝礼いただきます。



特集  
**がんばれ！北海道**  
**開拓の群像特集**  
 合田 一道

歴史から見えるもの⑥

開拓判官を支え続けた十文字龍助(介)

開拓の初期に開拓判官島義勇を支え続けたのが、十文字龍助という人物です。龍



十文字龍助(宮城県涌谷町教育委員会蔵)

助は義勇が去った後も独り開拓使に残り、書類整理と会計事務を精査して、後任に引き継ぎました。龍助が残した文書や日記類、書類類は膨大なもので、「十文字龍助文書」として残されています。その足跡を辿ってみましょう。

龍助は文化九年(一八二二)、仙台藩の支藩である涌谷藩士の三男に生まれました。本名好古、号を栗軒または拙鳩といい、龍助は通称です。

幼いころから学問に優れ、長じて江戸に

札幌本府へ移りますが、そのころ物資を積んだ船が転覆し、現地は食糧危機に陥ります。困惑した義勇は漁場の請負人を役人に取り立て、代わりに米を供出させます。そのため開拓資金はみるみる減っていきま。箱館にいた東久世通禧は激怒し、義勇の解雇を要求したため、義勇はわずか三カ月で罷免になります。同時に開拓は中断されてしまいます。



開拓期の札幌西部(北海道大学付属図書館蔵)

義勇が去って龍助は、退職を願い出ますが許されず、独り残って残務処理の仕事が続け、後者に引き継ぎます。にも関わらず

出て昌平黌に学びます。安政二、三年(一八五五、六)、藩命を受けて蝦夷地に赴き、松浦武四郎、島義勇、玉虫左太夫らと知り合い、親交を深め、義勇の蝦夷地調査に同行しました。この出会いが運命を大きく変えます。

明治維新により天皇政権に変わり、開拓判官に就任した島義勇は、龍助に対して開拓使入りを勧めます。熱意に打たれた龍助は、明治二年十月、北海道開拓の拠点となる石狩大府を建設するため、義勇とともに



龍助が勤めた開拓使庁舎=北海道大学付属図書館蔵

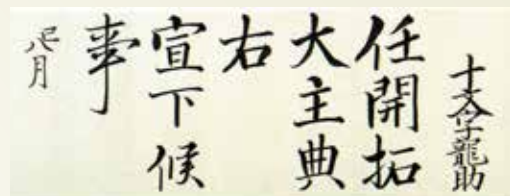
龍助に対する周囲の視線は厳しく、翌四年七月、免職を言い渡されたのに、会計上の些細なミスを理由に、明治五年まで足止めされるのです。龍助は悔し涙を呑みながら、最後の勤めを果たし、札幌の地を去っていきま。郷土の涌谷に戻った龍助は寺子屋を開き、子供たちを集めて教育し、人々に慕われましたが、明治十五年十月五日、コレラに罹り亡くなってしまいます。七十一歳でした。

龍助が書き残した文書類は膨大なもので、「評議留」「御金遣払帖」「日記」など多岐にわたります。また龍助は開拓使の同僚たちだけでなく、商人、土木建築業者なども幅広く付き合い、金銭の融通もしていたことから、札幌における金融業の先駆者ともいわれています。



評議留(北海道立文書館蔵-B44/73)

箱館から小樽の銭箱に入って仮役所を開き、義勇を支える庶務、会計担当として誠心誠意務めました。この時、龍助は義勇より十歳年長の五十七歳でした。五十七歳といったら当時は隠居する年齢です。義勇がいかに龍助を頼っていたかが伺えます。



十文字龍助の開拓大主典任命の辞令(北海道立文書館蔵-B44/62)

義勇が龍助に宛てた便りが十通現存します。いずれも開拓の苦勞を綴ったものです。そのうちの一通を紹介すると、

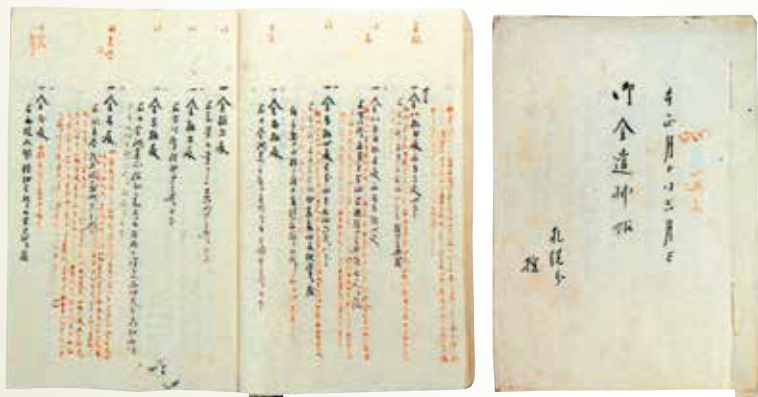
今日は烈風風雪(略)本府の雪見奇異にて御座候(略)防寒薬に持合之とふからし少々兩三日中御用便り之時、御恵被下度奉希候

十文字 介

義勇

防寒薬と唐辛子をお恵みくださいと、まるで肉親に物乞いする口調にも思えて、微笑ましい感じさえします。

年が明けた明治三年、龍助は義勇のいる



御金遣払帖(北海道立文書館蔵-B44/86)

◆プロフィール◆  
 昭和九年(一九三四)、空知郡上砂川町生まれ。北海道新聞に入社し、道内各地を回る。在職中からノンフィクション作品を発表。『定山坊行方不明の謎』で北海道ノンフィクション大賞を受賞。退職後は札幌大学文化学部講師。著書は『日本史の現場検証』『人間登場』北の歴史を彩る『大君の刀』など。



二種類いるのは珍しい

# 円山周辺のリスたち

北海道博物館

学芸員 表 溪太

札幌市街に隣接する円山ですが、さまざまな野生動物が生息しています。鳥に比べると、哺乳類は夜行性の種が多いので目にするのは少ないですが、リスたちは昼行性で人前にもよく現れます。のんびり散策していると、弾むように走りまわる姿を見ることができるともありません。

円山周辺で見られるリスには、エゾリスとシマリスの二種類があります。慣れれば見分けるのは簡単で、エゾリスは灰褐色で腹は白色、耳の先の毛がピン



ミズナラ(ドングリのなる木)に登るエゾリス

と立っているのが目立ちます。シマリスは二回り小さく、淡い黄褐色で、その名の通り背中に五本の黒い縞が入っています。

違うのは見た目だけでなく、行動にも違いがあります。エゾリスは木の上で過ごす時間が長く、また冬にも活発に活動します。秋のうちに集めたドングリやクルミなどを落ち葉の下などに隠しておき、冬の間の食料にするのです。シマリスはどちらかというと地面にすることが多く、地面に穴を掘ってくらし、冬には穴の中で冬眠します。また、



背中の縞がくっきりした円山のシマリス

ハムスターのように頬袋に食べ物を詰め込んで運ぶのはシマリスの特徴です。

エゾリスは、アジアからヨーロッパの北部に広く分布するキタリスの亜種で、北海道の森ではとてもポピュラーな存在です。一方のシマリスは高山帯や海

岸沿いなど開けた土地に多く生息しています。シマリスは北方アジアに分布する種で、北海道に生息しているのは亜種エゾシマリスとされています。

円山公園は北海道で最も手軽にシマリスと会えるスポットとして有名ですが、ここで見られるのは北海道に元からすんでいるエゾシマリスではないかもしれません。北海道大学の研究によると、円山公園のシマリスのDNAを調べたところ、韓国系統の遺伝子をもつことがわかったそうです。在来エゾシマリスと韓国系統のいわゆるチョウセンシマリスは、見た目だけで区別するのは

困難ですが別の亜種に分類されています。韓国産や中国産のシマリスがペットとして流通しており、こうした飼われていたシマリスが逃げ出したり放されたりして定着したと考えられています。在来エゾシマリスとの競合や交雑が懸念されており、環境省の生態系被害防止外来種に指定されています。

円山ではリスたちに餌をあげている人がいるようですが、こうした行為は動物と人の双方にとって望ましくありません。リスは自然の中で得られる食べ物とは栄養価の異なる餌を食べることで、体調を崩したり、依存したりして



雪の上のエゾリスの足跡

しまう可能性があります。あります。また、野生動物との不意な接触は感染症のリスクがあります。コロナウイルスやインフルエンザウイルスなどの流行も、元は



高山帯のコケモモにかこまれたシマリスの巣穴

たとえば野生動物との接触によって引き起こされたという説が有力です。運良く、リスやその他の動物に出会えたときは、適切な距離をとって観察するようにしてください。



## 神札の本来の意味を教えてください。

◆お伊勢さま氏神さままでおかげさま（神社本庁「家庭のまつり」標語入選作品）



※写真撮影用に上紙を外してあります。

神宮の神札を「神宮大麻」と申し上げます。この神宮大麻は、鎌倉時代から明治以前までは『オハライ大麻』（あるいは単に「御祓」とも呼ばれ、主に人々の罪穢れを祓うための御祈禱神札の意味合いがありました。この「御祓」の神札を納めて置く棚を、神棚と言ったようになります。

のちに、全国の諸社でもその神社の神札をお頒ちするようになり、伊勢の「御祓」と一緒に神棚にまつられるようになりました。従って、伊勢の神宮の「御祓大麻」が神札の起源の一つと言えます。



現在の神宮大麻は「天照皇大神宮」の文字に「皇大神宮御璽」の印が押され、明治以前の『オハライさん』としての性格と共に、皇大神宮の広大な御神徳を仰ぐための大御璽であることがうかがえます。このように神宮大麻や、各神社の神札を神棚におまつりすることにより、その神さまを実際に参拝する気持ちで、朝夕拝することが出来るのです。神棚には、氏神さまの神札と共に伊勢の「神宮大麻」を必ずおまつりいたしましょう。 ※全国の神社を通して授与された神宮大麻の初穂料は二十一年一度齋行される伊勢神宮の式年遷宮のご浄財となります。

## 神札の納め方はどのようでしたら良いでしょうか？

◆神まつり日本の心、伝えゆく（神社本庁「家庭のまつり」標語入選作品）



神札は、神棚によって納め方が違います。

●神棚の扉が三つ以上の場合（上図参照）

中央に神宮大麻（天照皇大神宮）、向かって右に氏神さま、左にその他の崇敬する神社の神札を納めます。

●神棚の扉が一つの場合（上図参照）

一番手前に神宮大麻、以下氏神さま、崇敬する神社の順に重ねて奥へ納めます。

※神宮大麻や氏神さま、崇敬する神社の他に旅行先などで神社におまいりした際に受けた様々な神社の神札も併せておまつりして下さい。また厄祓や初宮詣などの御祈禱（御祈願）で神社から戴いた御祈禱札なども神棚に粗末にならない

## 神棚をおまいりする作法を教えてください。

◆神まつる親の姿が子をつくる（神社本庁「家庭のまつり」標語優秀作品）

ようおまつりします。

初めて神棚をおまつりする場合は、氏神さまの神社に依頼して、神棚の清めのお祓いと今後の末永いご加護を祈願するおまつりをして戴きましょう。

また神札は一年に一度、正月を迎える前に新しく取り替えます。これは一年間ご加護を戴いた神札への感謝の気持ちをこめ、新しい神札に取り替えることによって生命が新しく生まれ変わり、更なるご加護を願うという、古来日本に伝わる産霊の信仰によるものです。

尚、神社によっては年末に新しい神札をお届けする「大麻頒布」を行っていますので、氏神さまの神社に尋ねてみると良いでしょう。

※氏神さま氏神神社とは、お住まいの地域に鎮守している神さま（神社）の事です。



1 神前に軽く一礼してから、左足より一歩進みます。



2 深々と90度に身体を折り、頭を下げ、これを2回繰り返します。（二拝）



3 両手を胸の高さで合わせ、右手を少し引いて2度拍手を打ちます。（二拍手）再び両手を合わせて祈念をこめます。



4 手を下ろして、再び深々と1回頭を下げます。（一拝）



5 右足より1歩下がりが、最後に軽く一礼してから下がります。

神棚をおまいりする作法は、神社におまいりする時と同じです。古くは様々な参拝作法がありましたが、現在では二拝二拍手一拝が一般的となっています。現在、世界中の様々な拝礼作法の中で、拍手を打つのは日本だけと言われています。古くは、貴人に対しても手を打つ習慣があり（魏志倭人伝）、それが神拝にのみ用いられるようになったとも言われています。万国共通の表現として拍手は、賞賛や喜びを示すものですが、この拍手を儀礼にまで高めたのが、拝礼における「拍手」であるとも言えましょう。毎朝、手を洗い、口をすすいで心身ともに清め、お供物をして家庭や職場の安全と、一日の無事をお祈りしましょう。おまいりの作法は以上の通りですが、この時に祓詞・神棚拝詞などを奏上すると、さらに良いでしょう。



# 社頭風景

九月〜十一月

## 神嘗奉祝祭並びに年番引継祭齋行



悠久の舞

十月十七日、伊勢の神宮において神嘗祭が斎行されました。神嘗祭とは、伊勢の神宮においてその年に収穫された「お米」を、伊勢神宮の大神様に奉り召し上がったいただく神事です。伊勢の神宮では年間で一千六百余りある祭の中でも最も重要とされています。北海道神宮からもこの祭典に併せ、神饌田でとれた稲穂をお送りしており、当日は、神嘗奉祝祭を厳粛に斎行いたしました。

また、併せて斎行された年番引継祭では、第九東北祭典区若林雅教講長より敬神講社旗が返還され、間島宮司より令和五年度年番となる第十六桑園祭典区木村康之講長に授与されました。祭典終了後、本殿にて前年番への感謝状と記念品の贈呈に引き続き、新年番の講長・副講長への委嘱状が手渡されました。その後、慶陽館にて新旧年番による引継式が行われ、これより令和五年度の札幌まつりが本格的に始動することとなります。



年番引継式

## 裏千家献茶式

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和二年、三年と中止となっており、裏千家献茶式が、九月二十九日(木)午前十時より、裏千家千宗室家元のお手前により三年ぶりに執り行われました。祭典では宮司が祝詞を奏上した後、千宗室家元が濃茶と薄茶を謹点し、大神様に捧げられました。

献茶式に際して、直心亭に眞鍋宗洋氏(淡交会参事補・札幌第二支部参与・名誉師範)担当の拝服席、参集殿に淡交会室蘭支部(飯尾哲也支部長)担当の立礼席が設けられました。



裏千家坐忘齋千宗室家元

## 鉦霊神社本殿遷座祭

鉦霊神社は昭和十七年六月一日に札幌鉦山監督局が開所五十周年を迎えるにあたり、その記念事業として当時の鉦礦業従事者の殉職者を奉祀する祭場として「札幌鉦霊社」を監督局構内に建立したことがはじまりです。昭和十八年六月二十五日に例祭並びに第一回合祀祭を札幌神社(現北海道神宮)神職の奉仕により執り行われました。

しかし、戦後の政教分離により、昭和二十四年六月二十五日には札幌神社境内に社殿を移築し、遷座祭並びに第七回合祀祭並びに例祭が執り行われました。



修祓



遷御



祝詞奏上

その後、当宮境内社として祭祀を続けてまいりましたが、昨冬の雪害により千木と鯉木が折れ、修繕の為調査を行ったところ長年の風雨や虫食いなどによる被害が大きく、御屋根の葺き替えと修繕工事を行うこととなりました。それに伴い、七月七日に開拓神社内に御霊を遷御する仮殿遷座祭を奉仕しました。この度、その工事が無事に竣工した為、十月十七日(月)午後六時より元の社殿に遷御する本殿遷座祭を、札幌鉦霊神社永代奉斎会会員の参列のもと厳粛に斎行いたしました。

## 新年番講長・副講長ご紹介

令和五年度は第十六桑園祭典区が敬神講社年番となり、例祭の渡御奉仕を頂きます。第十六桑園祭典区の代表委員長並びに代表委員は次の通りです。(敬称略)

	第十六桑園祭典区代表委員長 敬神講社 講長 木村 康之
	第十六桑園祭典区代表委員 敬神講社 副講長 加藤 繁光
	第十六桑園祭典区代表委員 敬神講社 副講長 山内 陸夫
	第十六桑園祭典区代表委員 敬神講社 副講長 長内 直也
	第十六桑園祭典区代表委員 敬神講社 副講長 村上 和輝



## 明治祭

北海道の開拓に御心を砕かれた、北海道民に親しまれる明治天皇は、道民たちの強い要望により当宮の御祭神としてお祀りされることとなりました。また、当宮は明治天皇の思し召しにより、北海道開拓民の心の拠り所として創建されました。そのような深い御縁のもと、当宮においては毎年、明治天皇の御生誕日にあたる十一月三日に明治祭を斎行しております。当日は午前十時より祭典が執り行われました。

祭典では明治十四年に行われた明治天皇の北海道巡幸の折りに聞き召された、開拓使麦酒醸造所(現サッポロビール株)



玉串を奉り拝礼

の麦酒の往時の味わいを再現した「開拓使麦酒」が神饌としてお供えされました。舞楽「納曾利」が奉奏された後、宮司以下参列者一同で「明治節」を唱和し明治天皇の御聖徳を偲びました。



納曾利

## 新嘗祭並びに新穀勤労感謝祭

十一月二十三日(水)午前十時、新嘗祭並びに新穀勤労感謝祭を斎行致しました。新嘗祭はその年に収穫された新穀を天神地祇にお供えし、その実りを感じする宮中祭祀です。宮中においては天皇陛下が自らお育てになった新穀を奉るとともに、御親らもその新穀をお召し上がり



献饌

## 第六十四回献菓祭

十月二十五日(火)午前十時、第六十四回献菓祭が北海道神宮銘菓奉献会会員の皆様の参列のもと斎行されました。

当日は、北海道神宮銘菓奉献会により全道各地の銘菓が神前に捧げられました。

尚、神門内における野点やお菓子の販売は新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止となりました。



奉献された全道の銘菓

第六十四回北海道神宮銘菓奉献会「献菓祭」に奉納頂きました皆様方をご紹介致します。数々のご奉納ありがとうございました。(敬称略・順不同)

### 〈所在〉

### 〈奉献菓名〉

### 〈会社名〉

### 〈代表者名〉

札幌市	白い恋人	石屋製菓(株)	石水 創
札幌市	水ようかん	(株)一久もち処 一久大福堂	久木 利弘
留萌市	にしんパイ	留萌 一久庵	高田 英雄
稚内市	稚内流水まんじゅう	(有)御菓子司小鹿	小鹿 卓司
伊達市	伊達かぶとまんじゅう	(株)菓子処久保	久保 武士
北見市	ほっちゃん	(株)菓子処大丸	中村 寿志
旭川市	黒豆どら	菓子処まるきた (有)きたぐち	北口 潤
札幌市	梅林もなか	(株)菓子処みつや	今野 一
札幌市	焼きドーナツ	(株)川西製館所	田中 英雄
札幌市	十勝田舎しるこ	(株)北菓楼	川西 常夫
札幌市	開拓おかし	(株)きのとや	堀 太一
札幌市	札幌農学校	(株)クランベリー	長沼 昭夫
帯広市	ガブリエルクッキー	(株)五勝手屋本舗	水戸部公平
札幌市	五勝手屋羊かん	(株)五島軒	小笠原敏文
函館市	ベルギーチョコレートベイク	(株)三八	若山 豪
札幌市	蜂蜜キャラメルワッフルタンク・ウ!	三葉製菓(株)「北かり」	水上 崇
旭川市	天然酵母春ゆたかかりんとう(黒糖・蜂蜜)	(有)シャレットス	小林 久高
札幌市	焼菓子詰合	(株)白松がモナカ本舗	吉本 晋治
札幌市	くるみとレーズン	(有)末廣庵	白松 一郎
札幌市	白松がモナカ	(株)清月	竹田 光伸
木古内町	木古内の坊孝行餅	(株)清月	渡辺 主人
北見市	赤いサイロ	(株)清月	渡辺 主人
札幌市	山親爺	千秋庵製菓(株)	中西 克彦
札幌市	紋太くんサブレ 紋太くん最中セット	高砂屋菓子舗	渡邊 孝博
帯広市	銘菓そはやき	竹屋製菓(株)	鈴木 培弘
旭川市	きた	中栄菓子舗	鈴木 培弘
小樽市	親子熊羊羹	(株)新倉屋	中澤 利彦
小樽市	十勝金時甘納豆	(株)はこだて柳屋	中ノ目孝道
函館市	石倉くるみ餅	(株)富留屋	新倉 吉晴
函館市	ロマネスク函館	(株)マサル	若杉 充宏
室蘭市	バターせんべい	(株)美好屋	古谷 公徳
札幌市	夕張メロンピュアゼリー	(有)八木菓子舗	堀 太一
札幌市	シヨクラブラウニーその他チョコレート菓子	(株)柳月	古谷 公徳
札幌市	どら焼き	(株)六花亭	堀 太一
札幌市	お供え餅	(株)わかさいも本舗	堀 太一
札幌市	元祖三石羊羹詰合	(株)わかさいも本舗	堀 太一
新ひだか町	餅サプロー	(株)わかさいも本舗	堀 太一
帯広市	酒かすチーズケーキ	(株)わかさいも本舗	堀 太一
留萌市	ひとつ鍋	(株)わかさいも本舗	堀 太一
札幌市	わかさいも	(株)わかさいも本舗	堀 太一
洞爺湖町	スイーツオーケストラサチ	(株)わかさいも本舗	堀 太一



# 北海道神宮頓宮

## 御屋根修繕工事

昨冬の道内は記録的な大雪に見舞われましたが、頓宮の拝殿の御屋根にも雪が降り積もり、その重みで鯉木が数本傾いてしまいました。その原因を調査したところ、鯉木と屋根の接合部分から長年にわたり水が入り込んだのか、木が腐って居り、千木も同じような状態であった為、御屋根の修繕並びに銅板全ての葺替えを行う事となりました。本殿全ての御屋根の葺替え工事ともなりますと、大神様には仮の



修葺

宮にお移り頂かなければなりませんので、社務所三階に仮殿を設け、六月二十七日に仮殿遷座祭を斎行いたしました。工事期間は約四ヶ月間にわたりましたので、ご参拝の方々には何かとご不便をお掛けいたしました。十月二十七日に無事竣工を迎えました。同日午後六時、責任役員をはじめ地域の方々のご参列のもと本殿遷座祭を斎行し、大神様には元の御座にお戻りいただきました。また、頓宮の拝殿は明治四十三年に札幌神社(現北海道神宮)から譲り受けたものですが、これまで拝殿の屋根裏にはなかなか上がる機会がな



仮殿での神事

かったため、今回専門の方に調査を頂きました。その結果、開拓使時代の工場で製材した跡等が確認され、時計台、豊平館にも匹敵する貴重な建造物であるとのご報告をいただきました。



遷御



本殿での玉串拝礼

# 奉賛会だより

## 年頭の辞

北海道神宮奉賛会 会長 岩田 圭剛



あけましておめでとございます。

令和五年の光輝に満ちた新春を迎えるに当たり、謹んで北海道神宮のご隆昌と奉賛会会員の皆様のご健勝を衷心よりお祈り申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの鎮静には至らず、さらには戦争やテロ、不幸な事故のニュースが続き、見るたび、聞くたびに心を痛めておりましたのは私だけではないと存じます。また、記録的な円安、物価の高騰が起こったことは、我々の生活に大きな影響を与えています。しかし、そのような暗い話題だけではなく、二月に行われた北京オリンピックでの日本選手団は、冬季オリンピックにおいて歴史上最多の十八個ものメダルを我が国にもたらしました。この素晴らしい活躍は、我々日本人の心を奮い立たせ、大いに活力を与えてくれました。また、北海道神宮におきましても、三年ぶりとなる札幌まつりが執り行われ、御風箏が札幌市内を御神幸されたことは大変喜ばしく、暗いムードに疲れた我々の心を慰めていただけた思いでした。

令和五年は、より一層明るい話題に満ちた佳き年でありませうと期待いたしたく存じます。さて、令和四年度の奉賛会事業といたしましては、こちらも三年ぶりの境内清掃奉仕を行いました。久々の清掃奉仕ということで、会員の皆様には積極的にご参加いただき、四十四名もの方が集まりました。

新しい年を迎え二層気持ちを引き締め、活動計画にもごさいます会員数の増加を始め、諸活動の推進に努めてまいりたいと存じます。向後とも会員の皆様には、一層のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

会員各位には大神様のご加護をいただき、皆様のご健康とご家族のご多幸を祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

## ◆新入会員・協賛者のご紹介

当会へのご入会・ご協賛を頂きまして、まことに有り難うございます。令和四年九月一日から十一月十五日までのご入会の方、また会費以外にご協賛頂きました方のご芳名をご報告致します。お名前漏れ等がございましたら、お手数ですが事務局までご連絡下さい。(敬称略・順不同)

## ◆新入会員のご紹介

- 村上 菜々美
- 松本 志麻
- 佐藤 祐介
- 齋藤 謙一
- 浅野 弓恵
- 石田 一正
- 浅野 貴之
- 福田 幸弘
- 藤本 英樹
- 中島 喜一
- 小山内 徹
- 場崎 健大朗
- 中村 浩視
- 安藤設備工業(株)
- 浅香 美奈子
- 松田 洋道

## ◆協賛者のご紹介

- ◆十万円  
フォービスアローズ(株)  
代表取締役 郷六 尚
- ◆二万円  
谷口 和男
- ◆三千元他  
矢口 憲雄  
河野 政江  
小川 武雄

## 第三十五回 境内清掃奉仕

北海道神宮奉賛会の恒例行事であります。境内の清掃奉仕が三年ぶりに十月三十日(日)に行われ、四十四名の参加を頂き行われました。



## 奉賛会会員

### 神酒拝戴中止のお知らせ

初詣の際、神門内にて毎年開設いたしておりました御神酒所での神酒拝戴は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に中止することと致しました。ご理解ご協力をお願い申し上げます。